Flash Editor （TOYOTA 86 / SUBARU BRZ）対応済ECU ID 一覧

HKS

発行日：2017/04/05

本製品をご使用の際は、別途下記が必要となります。
- Windows パソコン（ Windows10、8、７の何れか ）
- USBケーブル（ USB[A]オス - USB[micro-B]オス ）
  （ 42015-AT001は、USB[A]オス - USB[mini-B]オス）

※ 未対応 ECU IDの車両ではFlash Editorを使用することは出来ません。
※ Flash Editorは、純正ECU、純正ノーマルデータの場合のみに対応しています。
既に他社製リフラッシュツールで書き換えられたECUで使用すると、ECUが動作しなくなる場合があります。

42015-AT104（42015-AT101 / 42015-AT001） TOYOTA 86[ZN6] / SUBARU BRZ[ZC6]

○：対応済　－：未対応（開発中）　←：左記と同データ　**★：NEWレイアウトS/C用データ**

ECU ID	MT																								AT																				備考
	ZA1J700A				ZA1JA00A				ZA1JA01A				ZA1JA02A				ZA1JF00A				ZA1JK00A				ZA1J700P				ZA1JA00P				ZA1JA01P				ZA1JA02P				ZA1J700B				ZA1JA00B				ZA1JA01B				ZA1JA02B				ZA1JF00B				ZA1JK01B				
Engine Type	NA		S/C		NA		S/C		NA		S/C		NA		S/C		NA		S/C		NA		S/C		NA		S/C		NA		S/C		NA		S/C		NA		S/C		NA		S/C		NA		S/C		NA		S/C		NA		S/C		NA		S/C		
Custom DATA	PH1	PH2	SC1	SC2	PH1	PH2	SC1	SC2	PH1	PH2	SC1	SC2	PH1	PH2	SC1	SC2	PH1	PH2	SC1	SC2	PH1	PH2	SC1	SC2	PH1	PH2	SC1	SC2	PH1	PH2	SC1	SC2	PH1	PH2	SC1	SC2	PH1	PH2	SC1	SC2	PH1	PH2	SC1	SC2	PH1	PH2	SC1	SC2	PH1	PH2	SC1	SC2	PH1	PH2	SC1	SC2	PH1	PH2	SC1	SC2	PH1	PH2	SC1	SC2	PH1	PH2	SC1	SC2	
初期化ツールVer. 2.02	○	○	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
初期化ツールVer. 2.04	○	○	－	－	○	○	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	○	○	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ZA1JA01A、ZA1JA01Pに対応
初期化ツールVer. 2.05	○	○	－	－	○	○	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	○	○	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	○	○	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ZA1JA00Bに対応
初期化ツールVer. 2.06	○	○	－	－	○	○	○	←	○	○	○	←	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	○	○	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	○	○	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ZA1JA00A、ZA1JA01AのS/Cに対応
初期化ツールVer. 2.07	○	○	○	←	○	○	○	←	○	○	○	←	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○	←	○	○	○	←	○	○	○	←	－	－	－	－	○	○	－	－	○	○	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ZA1J700A、ZA1J700P、 ZA1JA00P、ZA1JA01PのS/Cに対応
初期化ツールVer. 2.08	○	○	○	←	○	○	○	←	○	○	○	←	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○	←	○	○	○	←	○	○	○	←	－	－	－	－	○	○	○	←	○	○	○	←	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ZA1J700B、ZA1JA00B、ZA1JA01B のS/Cに対応
初期化ツールVer. 2.14	○	○	○	←	○	○	○	←	○	○	○	←	○	○	○	←	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○	←	○	○	○	←	○	○	○	←	○	○	○	←	○	○	○	←	○	○	○	←	○	○	○	←	－	－	－	－	－	－	－	－	・ZA1JA02A、ZA1JA02BのNAとS/Cに対応 ・ZA1JA02PのNAに対応
初期化ツールVer. 2.15	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	－	－	－	－	－	－	－	－	SC2(HKS S/C DATA2)に NEWレイアウトS/C用データを追加
初期化ツールVer. 2.18	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	－	－	－	－	・AT車両用のSC2データを変更 ・ZA1JA02PのS/Cに対応
初期化ツールVer. 2.21	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	☆	☆	－	－	－	－	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	☆	☆	－	－	－	－	・ZA1JF00AのNAとS/Cに対応 ・ZA1JF00BのNAとS/Cに対応
初期化ツールVer. 2.22	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	☆	☆	○	○	－	－	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	☆	☆	○	○	☆	☆	アプライドEの車両に対応
初期化ツールVer. 2.23	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	☆	☆	○	○	☆	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	○	☆	○	○	☆	☆	○	○	☆	☆	ZA1JK00A(E型MT車両)のS/Cに対応

コードNo.12001-AT009用
S/Cデータのみ対応

コードNo.12001-AT009用
S/Cデータのみ対応

Custom DATA 仕様

初期化方法	表記	データ名	対象車両	備考
NAで初期化した場合（ NA用 ）	PH1	PHASE1	ノーマル車両用	スピードリミッタ解除 ＋ ドライバビリティ向上
	PH2	PHASE2	HKS SUPER MANIFOLD with CATALYZER GT-SPEC/R-SPEC for ZN6/ZC6 装着(必須)車両用	
S/Cで初期化した場合（ Superchager用 ）	SC1	HKS S/C DATA1	○：HKS GT S/C SYSTEM Pro ZN6/ZC6 FA20 （コードNo.**12001-AT008**）装着車両用	● HKS GT S/C SYSTEM Pro ZN6/ZC6 FA20(N)を取付前に、必ず車両のECU IDが対応済であることを ご確認ください。 ● **12001-AT008**装着車両には必ず**SC1**のデータ(○)**を、12001-AT009**装着車両には必ず**SC2**のデータ(☆)を 使用してください。（誤ったデータを使用するとエンジンを破損する恐れがあります。）
	SC2	HKS S/C DATA2	☆：HKS GT S/C SYSTEM Pro ZN6/ZC6 FA20 N（コードNo.**12001-AT009**）装着車両用 （又はコードNo.12001-AT008＋コードNo.13001-AT007[I/C UPGRADE KIT]装着車両用）	● AT車両で**12001-AT009**を装着する場合、必ず初期化ツールVer.2.18以降のSC2データを使用してください。 （AT車両でVer.2.18以前のSC2データを使用した場合、S/Cベルトが破損する恐れがあります。）

※ HKS SUPER MANIFOLD with CATALYZER GT-SPEC/R-SPEC for ZN6/ZC6を装着した際、走行条件によりP0420(触媒異常)エラーが発生しチェックランプが点灯する場合がありますが故障ではありません。
初期化ツールVer.2.04以降の **PHASE2データ**は、P0420(触媒異常)エラーを【無効】に設定してありますので、チェックランプの点灯を回避することができます。
PHASE1データは、純正の設定と同じP0420(触媒異常)エラーが【有効】の設定になっています。
※ AT車両の場合のみ、ECU書き替え時の車両状況により、P0700(ECT系システム異常)エラーが発生しチェックランプが点灯する場合がありますが異常ではありません。
Flash Editor本体のメニュー画面から、「ECU ReFLASH」→「CLEAR DTC」を実行し故障コードを消すことでチェックランプが消えます。

ECU IDの確認方法

① エンジンを停止する。
② 車両のOBDⅡコネクタにFLASH EDITORを接続する。
③ IGをONにする。（エンジンは掛けない）
④ Flash Editorのメニュー画面からEDITOR STATUSを選択する。
⑤ **[This ECU DATA]** の **ECU ID**を確認する。
⑥ IGをOFFにする。

初期化ツールVer.の確認方法

① 同梱のUSBメモリをパソコンに接続し、USBメモリ内にある初期化ツール（ZN6ZC6InitializationTool.exe）を実行する。
② 初期化ツールのウインドウ左下に表示される、Versionを確認する。